

WAVE RESEARCHER

INFORMATION NEWS

No. 103

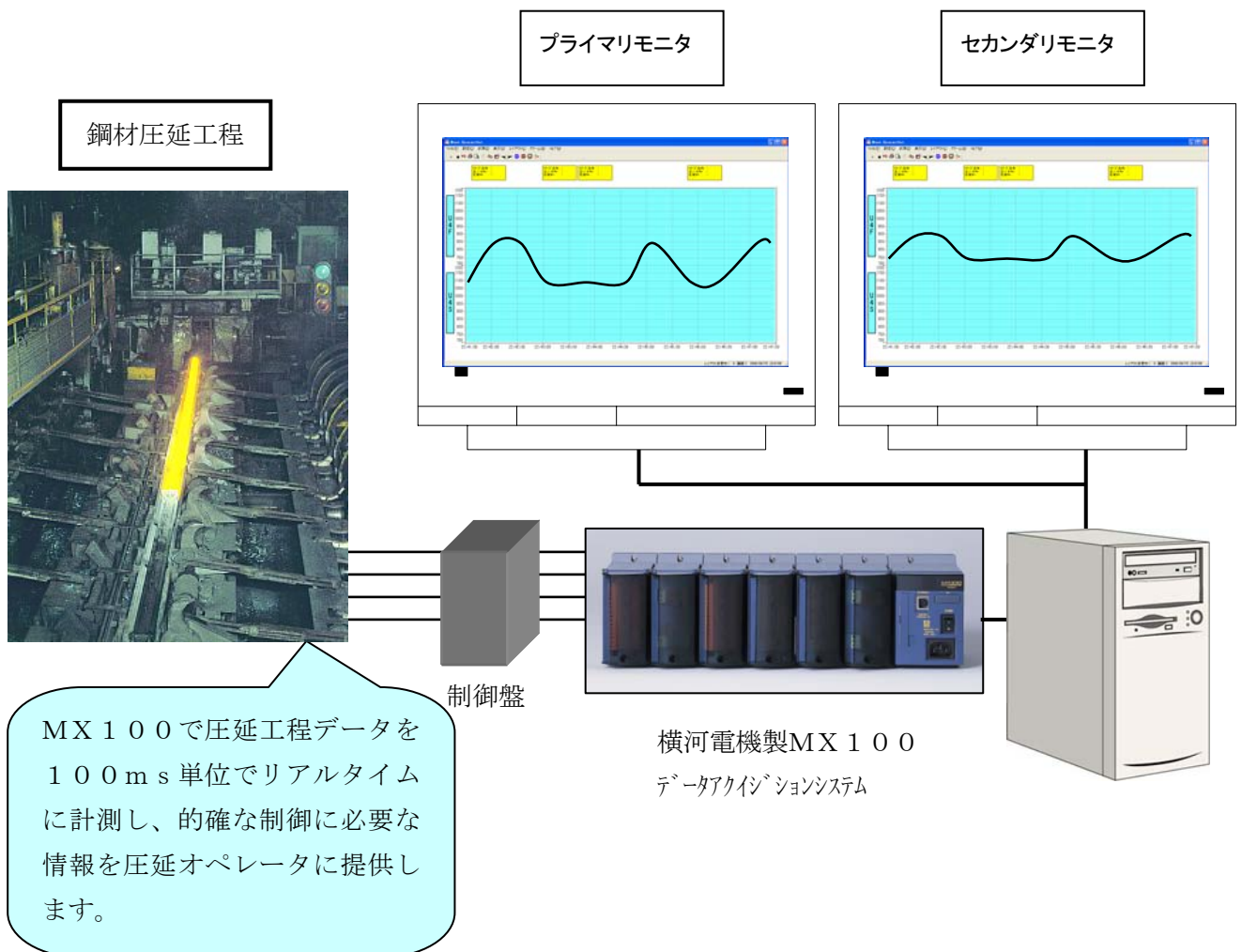
計測制御分野で最新のシステムを提供する

ハビリス納入事例紹介

鋼材圧延工程監視（チャートレスレコーダ）システム

本システムは、製鋼工場での圧延工程で発生する各種データ（温度、送り速度、位置情報等）を常時監視し、圧延オペレータが圧延工程を制御する際に必要な情報を的確に提供する目的で使用されております。従来は赤く加熱された鋼材の温度を目視しながら、暗い制御室内でペンタイプのチャートレコーダで紙に印字したデータを読み取りつつ、微妙な操作で制御を行っていた作業の効率化が図れました。

(1)システム概要



「システムの概要」

(1)当システムは、製鋼工場での圧延工程に設置された「MX100」から各種温度データ、圧延機電流データ、鋼材位置データ等をリアルタイムに測定し、見慣れている従来のチャートレコーダと同様の画面表示を行い、圧延オペレータの操作に役立つ情報を提供します。

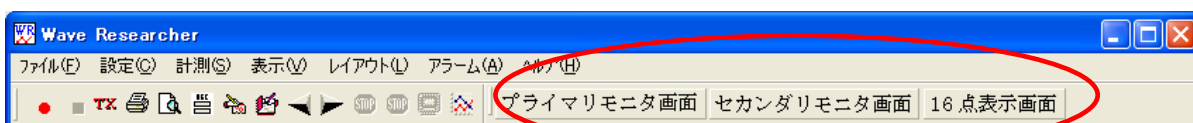
この様に「ウェーブリサーチャー」は従来から稼動している制御システムだけではカバーできない数多くのデータを、信頼性の高い横河電機(株)製のデータアキュイジション機器と組み合わせたシステムで提供します。

(2)主な処理内容と「ウェーブリサーチャー」の改造点について

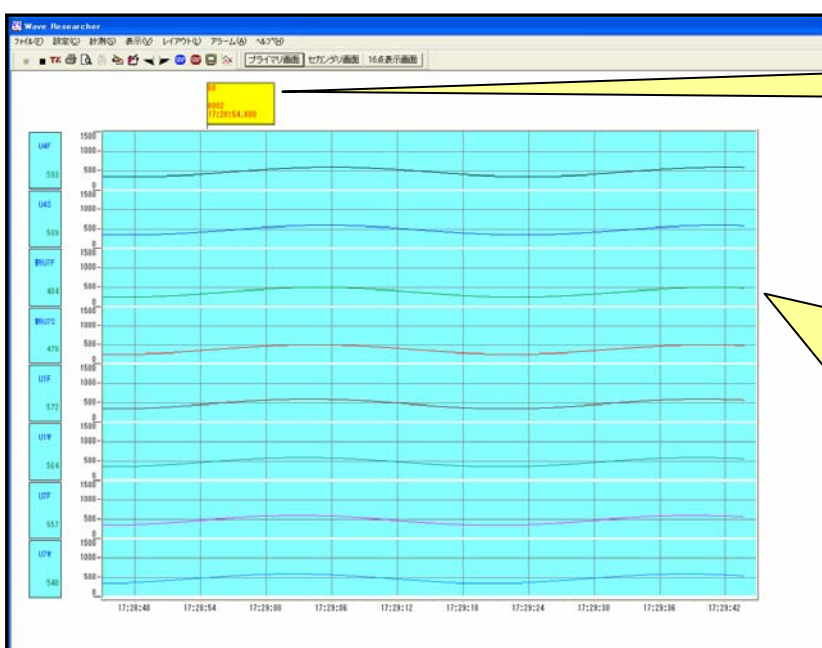
①従来から見慣れているペンレコーダと同様の画面表示を行います。

各種測定データを重ならないように分割表示します。常に右側に最新のグラフを表示します。

さらに同時に多数のデータを監視する必要性から、2台のディスプレイに異なるデータのグラフを表示できるようにしました。



②操業制御システムからの圧延開始・終了信号を受信し、チャートのスクロール表示開始、圧延データの保存を行います。



現在圧延中の製品情報を表示。

チャートレコーダのようにチャンネル単位に分割（8／16分割）して表示します。右側が最新情報です。プロコンからの圧延開始情報によりチャート表示が動きます。

「ウェーブリサーチャー」採用のメリット：

- ①慣れ親しんできたチャートのイメージを踏襲して使い易いシステムを提供した。
- ②1台のパソコンにディスプレイを2台接続し、画面の切り替えなしで見易いシステムにした。
圧延オペレータの操作は一切不要である。
- ③プロコンからの圧延開始・終了信号と製品情報の受信によるチャート表示、データ保存。

お問い合わせ先

株式会社ハビリス システム営業部

URL: <http://www.habilis.co.jp>

〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル

Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285